

令和六年度 2 学期 終業式 式辞

昨年度の 2 学期終業式で私は、現在の 2，3 年生に対して

『一年の計は元旦にあり、一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり。』

「一年の計画は元旦に立てましょう、そしてその積み重ねの一生はまじめに働くかどうかで決まり、一家の将来は健康で過ごすことができます。」という意味になります。

皆さんも、12 月 31 日の大晦日までに今年一年を振り返り、1 月 1 日の朝、元旦に新年の目標・計画を立てましょう。と述べました。覚えている生徒もいるかもしれませんね。

今日で 2 学期が終了します。2 学期を振り返るというよりも、今年、令和六年を振り返るとき、どうしても 1 月 1 日の地震を思い出さざるを得ません。

これまで当たり前のようにあった日常が、一瞬にして失われました。3 学期始業式も 2 週間遅れました。本校由比ヶ丘校舎に登校出来たのは 4 月に入ってからです。

これまで、多くの人たちの支援と励ましの声に支えられ、穴水高校は学びを止めることなく、令和六年度の 1，2 学期を無事終えることが出来ました。これからも感謝の気持ちを持ち続けましょう。そして、それ以上に、ここまで頑張ってきた自分自身に「よくやった」と褒めてあげてください。

今年度、本校は「復興元年」を合言葉に「再生」に向け歩み続けています。皆さんは変えることのできる「将来」に向け、一生懸命、後悔なく生きています。一部使用できない限られた教室、体育館、グラウンド、さらには 12 月に入り校舎内のトイレも使えなくなるという、大変厳しい環境の下で、皆さんは不平不満を表に出すことなく、毎日笑顔で学校生活を送ってくれています。

2 学期は 8 月 30 日（土）の穴高祭、10 月 18 日（金）の体育祭で、全校生徒が一つになり「チーム穴高」を体感することができました。皆さんの若さとパワーで我々教員側も元気をもらいました。

さて、1 年生は 2 年生に、2 年生は 3 年生に、3 年生は卒業後の進路に向け、最後の学期、3 学期を残すのみとなりました。

皆さんは「3」という数字を聞いて何を思い浮かべますか。3 日坊主、仏の顔も 3 度まで、3 度目の正直、石の上にも 3 年など……

高校はワン・ツー・スリーと進んでいきます。ホップ・ステップ・ジャンプです。

1 年生は基礎力を身につけ、「ホップ」です。2 年生は最終学年へ向け「ステップ」です。そして 3 年生は、3 年間の集大成の「ジャンプ」です。それぞれの「ホップ」・「ステップ」・「ジャンプ」のために 3 学期を充実させてください。

年が明けた 1 月 1 日の朝、元旦に新年の目標・計画を立て、今度こそ、3 学期始業式に全員の生徒と笑顔で会えることを楽しみにしています。

以上、2 学期終業式の式辞とします。

令和 6 年 12 月 23 日（月）

校 長 島崎 康一